

高知市地域公共交通会議 地域公共交通リ・デザイン分科会  
説明資料

高知新聞報道部・大山泰志

【明日の足—高知の公共交通を考える】 23年9月～24年6月、53回連載

- 第1便＝嶺北観光の挑戦（運転手不足に悩む路線バス）
- 第2便＝岐路に立つ予土線（JRの存廃議論）
- 第3便＝行政が埋める空白（コミュニティーバス）
- 第4便＝自治体の苦悩（増える行政負担）
- 第5便＝隙間埋めるドライバー（タクシー、日本版ライドシェア）
- 第6便＝県都の網目（高知市の公共交通）
- 第7便＝トンネルの向こう（公共交通の将来）



- ・「利用者減→便数減→利便性低下→さらなる利用者減」という悪循環
- ・深刻化する運転手不足

高知県全体の課題、高知市の課題

●高松市

鉄道を基軸にバス路線を再編＝鉄道→循環型バス

高松琴平電気鉄道

伏石駅（20年開業）＝46億円（市負担17億円）

太田一仏生山間に新駅（26年末開業予定）

●松山市

00年代初頭から「歩いて暮らせるまちづくり」

伊予鉄道松山市駅前再整備＝21億円（市負担10億円）、26年秋完成予定

●富山市

06年にJR路線を引き継ぎLRTとして開業

※宇都宮市、23年にLRT開業＝事業費684億円（市負担282億円）



交通関係者として働かれた経験が、バスの魅力を再発見させた。

明日の足

第7便 トンネルの向こう

国土交通省は、国土強靭化の観点から、トンネルの整備を推進している。...

拠点整備し乗り換え促進

国土交通省は、国土強靭化の観点から、トンネルの整備を推進している。...



国土交通省は、国土強靭化の観点から、トンネルの整備を推進している。...

明日の足

第7便 トンネルの向こう

国土交通省は、国土強靭化の観点から、トンネルの整備を推進している。...

転換促すまちづくり

国土交通省は、国土強靭化の観点から、トンネルの整備を推進している。...



国土交通省は、国土強靭化の観点から、トンネルの整備を推進している。...

明日の足

第7便 県都の網目

国土交通省は、国土強靭化の観点から、トンネルの整備を推進している。...

車、手放そうかな

国土交通省は、国土強靭化の観点から、トンネルの整備を推進している。...

